

令和 6 年度

学校推薦型選抜 II

(大学入学共通テストを課す選抜)

学生募集要項

教 育 学 部
(ぎふ清流入試)

地 域 科 学 部

医 学 部 医 学 科

工 学 部

応用生物科学部

社会システム経営学環



- ・インターネット出願サイトでの入力は必ず志願者本人が行ってください。
- ・質問等は、原則として志願者本人がお問い合わせください。

出願期間までに、共通テスト成績請求票が手元に届いていない場合は、
20ページを参照の上、出願してください。

目 次

① アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	1
② 募集人員	7
③ 出願要件	8
④ 出願手続	11
インターネット出願の流れ	14
⑤ 入学者選抜	
1 大学入学共通テストの受験をする教科・科目	21
2 入試方法	25
3 選抜試験の日程及び試験場	26
4 注意事項等	27
5 学部別受験番号	27
6 配点及び合否判定基準等	28
7 入試情報の開示	30
6 合格者発表	31
7 個人情報の取り扱い	31
8 入学手続（概要）	32
9 学校推薦型選抜出願者的一般選抜への出願	33
10 障害等のある者の出願にあたっての事前相談	33
11 その他	
1 大規模自然災害により被災した入学志願者の検定料免除について	34
2 感染症に関する注意事項について	34
3 受験に関する照会先	34
4 受験の際の宿泊について	34
5 受験に関する注意事項	35
6 岐阜大学消費生活協同組合の受験生・新入生向け案内について	35
7 試験場への案内等	35
8 岐阜大学建物配置図	37
9 インターネット出願に関するQ&A	38

緊急の事態（地震による交通障害等）により、本要項に記載されている選抜方法とは異なる方法で選抜を実施することがあります。その場合は、本学ホームページ「入試案内」でお知らせします。情報の更新にはご注意ください。

① アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

岐阜大学

岐阜大学は、自然豊かな1つのキャンパスで、幅広い分野において「学び、究め、貢献する」人材を育てます。大学での学修に必要な基礎知識と技能を備えており、次のような人の入学を期待しています。

1. 知的好奇心にあふれ、自ら進んで学ぼうとする人
2. さまざまな見方や論理的な考え方ができる人
3. 相手の意見を聴き、自分の考えを伝えることができる人
4. 積極的に課題を探求しようとする人
5. これからの地域や国際社会で活躍したい人

上記の学力や意欲などを有する学生を選抜するために、各学部において、それぞれのディプロマ・ポリシーやカリキュラム・ポリシーを踏まえ、学力試験や小論文試験などにより、受験者を多面的・総合的に評価する大学入試を実施します。詳しくは、各学部のアドミッション・ポリシーや学生募集要項をご覧ください。

教育学部

〈基本理念〉

岐阜大学教育学部は、岐阜県を中心として活躍する、優れた専門的知見と指導能力をもつ教員、ならびに社会の多様な学習要求に応える教育専門職及び教育関係者の養成を目的とする学部です。本学部は、教育を通じて、平和で豊かな世界の実現に貢献する人材を育成します。

〈求める学生像〉

[知識・技能]

大学での学修に必要な教科・科目の基礎知識、実技系においてはその基礎的実践能力を有する人

[思考力・判断力]

知識・技能を批判的に継承しつつ、多様かつ創造的な思考・判断ができる人

[表現力]

子どもや保護者をはじめ社会の様々な人の声に耳を傾け、自分の考えを適切に表現できる能力をもつ人

[主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度]

大学ならびに教育実践の場における様々な学修を通じて、自ら進んで他者と協働し、教職に対するよりよい理解を得ようとする人

[その他の教育学部が求める要素]

・ 豊かな人間性の上に、教育に対する情熱と責任感を有する人

・ 岐阜県を中心とした教育現場で活躍できる人

(学校推薦型選抜Ⅱ（ぎふ清流入試）においては、岐阜県内の教員として活躍できる人)

学力の3要素等 選抜方法及び入試区分		知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	その他の教育部が求める要素
選抜方法ごとの見る力	大学入学共通テスト	◎	○			
	個別学力試験	○	◎	○		
	実技検査(※1音・美・体)	○		○		
	講座面接(美術のみ)	○	○	○	○	
	共通面接			○	○	◎
	大学入学共通テスト	○	○			
	推薦書	○	○	○	○	○
	岐阜県教員を目指す学修計画書					◎
	面接	個人	○	○	○	○
		集団		○	○	○
音楽歴調書(音)		○				
作品(美)		○		○		
運動歴調書(体)		○				
調査書		○				

※1 音楽の実技検査には、口述試験が含まれます。

◎：最重点評価項目、○：重点評価項目

入学者選抜の基本方針

〈学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）「ぎふ清流入試」〉

本学部で行う「学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）「ぎふ清流入試」」は、岐阜県内の教員として働きたい人を対象とした入学試験です。大学入学共通テストの成績により、高等学校において学習した教科・科目の基礎的知識・技能及び岐阜県教員として働くための資質とその表現力を評価します。

また、面接により、知識・技能や表現力、協働性、岐阜県教員に対する熱意を評価します。併せて、音楽教育・美術教育・保健体育においてはそれぞれ調書や作品により、基礎的実践能力を評価します。これらの評価を合わせて、合否を判定します。配点は、本要項を参照してください。

地域科学部

〈教育理念・目標〉

地域科学部は、「地域」がキーワードとなるさまざまな社会的及び文化的課題について、人文科学、社会科学ならびに自然科学の基礎学力をもとにして、総合的に考究する能力を育てるこことを目標としています。これにより発展的な地域創成や、豊かな社会形成に貢献でき、リーダーシップを發揮できる人の育成を目指します。

〈求める学生像〉

このような理念・目標のもと本学部の学生には、主に次のような資質を持っていることを望みます。

1. 人間社会の営みや自然との関わりに深い関心を持っている。
2. 物事をさまざまな視点から総合的かつ論理的に考えることができる。
3. 自ら課題を見つけ、その課題に対して積極的に取り組もうとする意欲を持っている。
4. 他者の考え方をよく理解し、自己の意見を表現する能力を持っている。
5. 幅広い学問分野を学びながら、自己の専門分野を次第に決定してゆきたいという意欲を持っている。

〈学力の3要素について〉

本学部は、学力の3要素のどの要素も重視しています。知識・技能、思考力・判断力、表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、その他の要素を相互に関連付け、相互に補い合うように学んでくることを期待しています。

[知識・技能]

人間・社会の営みや自然との関わりに基礎的な知識、技能を持っている。

[思考力・判断力]

さまざまな視点から総合的かつ論理的に物事を考えることができる。

自ら課題を見つけ、その課題に対して積極的に取り組もうとする意欲を持っている。

[表現力]

他者の考えをよく理解し、自己の意見を表現できる能力を持っている。

[主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度]

自ら課題を見つけ、その課題に対して積極的に取り組もうとする意欲を持っている。

他者の考えをよく理解し、自己の意見を表現できる能力を持っている。

[その他の要素]

人間・社会の営みや自然との関わりに深い関心を持っている。

学力の3要素等 選抜方法及び入試区分		知識・技能	思考力・ 判断力	表現力	主体性を持って多様な 人々と協働して学ぶ態度	その他の要素
大学入学共通 テスト	一般（前期・後期）, 学校推薦型選抜Ⅱ	○	○			
英語または数学	一般（前期）	○	○	○	○	○
小論文	一般（前期・後期）, 学校推薦型選抜Ⅰ, 社会人、帰国生	○	○	○	○	○
面接	学校推薦型選抜Ⅰ, 学校推薦型選抜Ⅱ, 社会人、帰国生	○	○	○	○	○

入学者選抜の基本方針

〈学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）〉

地域科学部で学ぶのに必要な基礎学力を判定するため、大学入学共通テストを課しています。また、推薦書、志望理由書及び調査書並びに面接試験では、論理的思考力・表現力や関心の広さ、着眼点、学習意欲、問題意識などを評価し、総合的に合否を判定します。配点は、本要項を参照ください。高校で履修しているどの授業も大事にし、幅広く学んでおくこと、さらに、豊富な読書体験を積んでおくことを勧めます。

医学部 医学科

〈教育理念〉

岐阜大学医学部医学科は、人間、自然、社会に対する豊かな感性と洞察力を持って教育・研究・臨床に邁進しています。その理念の下に医学の基礎と高度な専門知識・技能を有し、世界と地域の医療・医学の発展に貢献できる優れた医療人・医学研究者を育成することを最大の使命としています。

〈求める学生像〉

1. 広い視野と豊かな教養を持ち、医学の修得に必要な基礎知識と学習スキルを持つ人
2. 自ら考えて積極的に行動し、その結果を省察できる人
3. 協調性に富み、相手の立場を尊重しつつ、自らの考えを表現できる人
4. 向上心を持ち、仲間とともに生涯にわたり学ぶ意欲と探究心を持つ人
5. 地域や国際社会で貢献する意志を持つ人
6. 責任感と倫理感が強く、人間性豊かで、生命に対する畏敬の念を持つ人

〈学力の3要素について〉

[知識・技能]

広い視野と豊かな教養を持ち、医学の修得に必要な基礎知識と学習スキルを持つ人

[思考力・判断力]

自ら考えて積極的に行動し、その結果を省察できる人

[表現力]

協調性に富み、相手の立場を尊重しつつ、自らの考えを表現できる人

[主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度]

- (a) 向上心を持ち、仲間とともに生涯にわたり学ぶ意欲と探究心を持つ人
- (b) 地域や国際社会で貢献する意志を持つ人
- (c) 責任感と倫理観が強く、人間性豊かで、生命に対する畏敬の念を持つ人

選抜方法及び入試区分	学力の3要素等	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度		
					(a)	(b)	(c)
大学入学共通テスト	一般、学校推薦型選抜Ⅱ	○	○				
個別学力試験	一般	○	○				
面接	一般、学校推薦型選抜Ⅱ		○	○	○	○	○
小論文	学校推薦型選抜Ⅱ	○	○	○	○		○
調査書等	一般、学校推薦型選抜Ⅱ	○			○	○	○

入学者選抜の基本方針

〈学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）〉

大学入学共通テストで幅広い基礎学力を問うことに加え、推薦書、志望理由書、調査書、小論文及び面接により人間性豊かで表現力に富み、将来優れたリーダーシップを発揮する医療人・医学研究者となるにふさわしい資質・適性および勉学の継続意欲を評価します。なお、選抜は大学入学共通テストに基準点を設け、基準点以上を得た受験者の中から行います。

工 学 部

〈教育目的〉

工学部では、社会、自然、文化等に対する深い見識、優れた感性及び健全な心を養います。同時に、専門特化型から幅広い総合型まで、多様な個性に合った能力を育みます。これにより、人間性豊かで創造力に富んだ技術者の育成を目指します。

〈求める学生像〉

本学部では、21世紀の社会を支える先端的な工業技術に対する深い関心があり、以下のような資質を持った学生を求めています。

1. 先端的な工学の理解に必要な数学・理科に関する基礎的学力を充分に備えている人
2. 理解力に富み、論理的な思考ができるだけではなく、柔軟性があり、新しい発想ができる人
3. 相手の意見に耳を傾け、自分が伝えたいことを表現できる人
4. 知的好奇心にあふれ、自主的な勉学意欲に富む人
5. 国際社会で活躍するためのコミュニケーション能力を備えている人

多様な入試を実施し、個性の異なる学生を受け入れて積極的に活性化を図っています。

〈学力の3要素について〉

〔知識・技能〕

先端的な工学の理解に必要な数学・理科に関する基礎的学力を充分に備えている人

〔思考力・判断力〕

理解力に富み、論理的な思考ができるだけではなく、柔軟性があり、創造性豊かな発想ができる人

〔表現力〕

相手の意見に耳を傾け、自分が伝えたいことを表現できる人

〔主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度〕

知的好奇心にあふれ、自主的な勉学意欲に富む人

〔その他の要素〕

国際社会で活躍するためのコミュニケーション能力を備えている人

学力の3要素等 選抜方法及び入試区分		知識・技能	思考力・ 判断力	表現力	主体性・多様性・ 協働性	その他の要素
大学入学共通 テスト	一般, 学校推薦型選抜Ⅱ	○	○			
個別学力試験	一般	○	○	○		
面接	学校推薦型選抜Ⅱ		○	○	○	○
調査書	学校推薦型選抜Ⅱ	○	○		○	

入学者選抜の基本方針

〈学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）〉

高等学校の教育課程編成の違いに応じて、(1) 普通科又は理数に関する学科、(2) 工業に関する学科の2種類の特別入試を行います。

いずれの入試も大学入学共通テストと面接により合否を判定します。高等学校における基礎学力の評価を行うとともに、面接により、受験者の工学に対する学修意欲・熱意・関心の程度などを重点的に評価します。大学入学共通テストの利用教科・科目は、(1) に一般選抜と同じ5教科7科目、(2) に4教科5科目を課し、高等学校の教育課程編成の違いに配慮しています。

応用生物科学部

〈求める学生像〉

応用生物科学部は、応用生物科学の学理を修得し、生物産業の発展や持続可能な生物生産、人間を含む生態系の保全およびヒトと動物との共生などの分野で活用することによって、より良い社会を実現したいと考える学生を求めています。

このためには、大学での学修に必要な基礎知識や技能、思考力、判断力、表現力、主体性、多様性、協働性など資質が必要です。

応用生物科学部では、これらの資質を多様な入試制度で判定し、応用生命科学課程、生産環境科学課程及び共同獣医学科の具体的な目標の達成のために強い意欲を持って学習に励む人材を受け入れます。

〈受け入れる学生に求める学習成果〉

本学部は、「学力の3要素」を次のように4要素に再分類し、これまでの学習の成果を評価します。

[知識・技能]

応用生物科学の学理の理解に必要な基礎能力、課題に対する知的好奇心

[思考力・判断力]

科学的な思考、科学的な根拠に基づいた適切な判断

[表現力]

相手の意見に耳を傾け、自分の考えを的確に伝える

[主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度]

独創的な取り組み、他者との協調性

学力の3要素等 選抜方法及び入試区分		知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体性・多様性・ 協働性
大学入学共通 テスト	一般, 学校推薦型選抜Ⅱ	◎	○		
個別学力試験	一般	○	◎	○	
面接	学校推薦型選抜Ⅰ, Ⅱ		○	◎	◎
小論文	学校推薦型選抜Ⅰ, Ⅱ	○	◎	◎	○
調査書	学校推薦型選抜Ⅰ, Ⅱ	○			○

◎：最重点評価項目、○：重点評価項目

入学者選抜の基本方針

〈学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）〉

応用生命科学課程及び生産環境科学課程では、大学入学共通テストにより「応用生物科学の学理の理解に必要な基礎能力」を評価します。小論文及び面接（推薦書及び志望理由書を参考資料とする。）により、「課題に対する知的好奇心、科学的な思考力、科学的な根拠に基づいた適切な判断力、相手の意見に耳を傾け自分の考えを的確に伝える表現力」を評価します。前述の能力に加えて、面接及び調査書では「独創的な取り組み、他者との協調性」を評価します。共同獣医学科では、大学入学共通テストにより「獣医学の学理の理解に必要な基礎学力」を評価します。小論文、面接及び調査書により「論理的思考力、考えを伝え表現力」と獣医学を学ぶ上での適正などを評価します。それぞれ配点は、本要項を参照してください。

社会システム経営学環

〈教育理念・目標〉

社会システム経営学環では、豊かな教養と健全な心を養います。同時に専門知識とマネジメント力、デザイン思考による課題解決力を育みます。これらにより、人間性豊かで地域社会で活躍する人材の育成を目指します。

〈求める学生像〉

社会システム経営学環では、民間企業、自治体、NPOなどの運営に深い関心を持つ学生を求めていきます。このためには、次のような人を求めます。

1. 国内外の社会全般に高い関心を持ち基礎的学力を充分に備えている人
2. 理解力に富み論理的な思考ができる人
3. 相手の意見を聴き自分の考えを伝えて協働することができる人
4. 積極的に行動することをいとわず多くの経験を積むことを楽しむ人
5. 知的好奇心にあふれ自ら地域の課題を理解し、解決策を探究しようとする人

〈学力の3要素について〉

【知識・技能】

国内外の社会全般に高い関心を持ち基礎的学力を充分に備えている人

【思考力・判断力】

理解力に富み論理的な思考ができる人

【表現力】

相手の意見を聴き自分の考えを伝えて協働することができる人

【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】

積極的に行動することをいとわず多くの経験を積むことを楽しむ人

【その他の要素】

知的好奇心にあふれ自ら地域の課題を理解し、解決策を探究しようとする人

学力の3要素等 選抜方法及び入試区分	知識・技能	思考力・ 判断力	表現力	主体性を持って多様な 人々と協働して学ぶ態度	その他の要素
大学入学共通 テスト	一般（前期）、 学校推薦型選抜Ⅱ	○	○	○	
英語または数学	一般（前期）	○	○	○	
小論文	一般（前期）、 学校推薦型選抜Ⅱ		○	○	○
面接	学校推薦型選抜Ⅱ		○	○	○
調査書	一般（前期）、 学校推薦型選抜Ⅱ			○	○

入学者選抜の基本方針

〈学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）〉

大学入学共通テストを課し、高等学校における基礎的学力が修得できていることを評価します。また小論文試験を課し、課題発見、論理的思考力、自分の考えを伝える力を総合的に評価します。さらに面接試験を課し、コミュニケーション能力（傾聴力、伝達力、協働力）が備わっていることを評価します。調査書の提出を求め、高等学校までの学習過程で養成された学力の三要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）の評価を実施する判断材料とします。

2 募集人員

1 教育学部

課程	講座(専攻)	募集人員
学校教育教員養成課程	国語教育	4人
	社会科教育	10人
	数学教育	4人
	(物理学)	2人
	(化学)	2人
	(生物学)	2人
	(地学)	3人
	音楽教育	2人
	美術教育	4人
	保健体育	2人
	技術教育	2人
	家政教育	4人
	英語教育	4人
	学校教育	教育心理コース 学校教育実践コース
		3人 5人
特別支援教育		2人
計		55人

(注) 講座等は、一つしか志望できません。

2 地域科学部

学科	募集人員
地域政策学科	10人
地域文化学科	

入試は学科の区別をせず学部単位で行います。
所属学科は2年次に決定します。

3 医学部

学科	募集人員	
	一般推薦	地域枠推薦(岐阜県コース、地域医療コース)
医学科	27人	28人

地域枠推薦に係る募集人員は設置認可申請中の人数であり、変更があり得ます。詳細については、11月末頃までに本学ホームページでお知らせします。

4 工学部

学科・コース	募集人員	
	普通科・理数に関する学科	工業に関する学科
社会基盤工学科	環境・防災デザインコース(仮称) 10人	2人
機械工学科	機械コース 8人	2人
	知能機械コース 5人	2人
化学・生命工学科	物質化学コース 12人	2人
	生命化学コース 6人	2人
電気電子・情報工学科	電気電子コース 6人	2人
	情報コース 8人	2人
	応用物理コース 4人	1人
計	59人	15人

5 応用生物科学部

課程等	募集人員
応用生命科学課程	10人
生産環境科学課程	15人
共同獣医学科	4人
計	29人

6 社会システム経営学環

募集人員
15人

3 出願要件

[教育学部・地域科学部・医学部医学科（一般推薦）・工学部・応用生物科学部・社会システム経営学環]

- 1 次のいずれかに該当し、出願要件のすべてを満たす者で、「令和6年度大学入学共通テスト」の教科・科目のうち、志望学部・学科等が指定する教科・科目を受験する（した）者
 - a) 令和6年3月高等学校（中等教育学校及び特別支援学校の高等部を含む。）を卒業見込みの者
 - b) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設（高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定したものと含む。）の当該課程を令和5年4月から令和6年3月までに修了又は修了見込みの者
 - c) 令和5年3月高等学校（中等教育学校及び特別支援学校の高等部を含む。）を卒業の者（令和5年4月1日以降、学年の途中において、あるいは、学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた者を含む）…… 教育学部、医学部医学科（一般推薦）及び工学部
- 2 人物及び学力が優秀であり、志望学部・学科等に対する能力、素質、適性等について、在籍（卒業）高等学校（教育施設）長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者で、次の要件を満たしていること。

教育学部

学校長が発行する調査書の学習成績概評がB段階以上の者

数学教育講座に出願する者は、高等学校等において、数学Ⅰ、数学A、数学Ⅱ、数学B、数学Ⅲをすべて履修した者、または、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論をすべて履修した者在籍する学科は問いません。

岐阜大学教育学部への確たる志望理由があること。

岐阜県内の教員として活躍したいという確たる志望理由があること。

- (注) 1) 1校からの推薦者数は、教育学部全体で5人以内（音楽教育講座、美術教育講座、保健体育講座を除く）です。
- 2) 次の講座等の推薦者数は1校からそれぞれ2人以内です（国語教育講座、社会科教育講座、理科教育講座（1専攻に2人も可）、音楽教育講座、美術教育講座、保健体育講座、技術教育講座、家政教育講座、学校教育講座（1コース1人以内）、特別支援教育講座）。
- 3) 数学教育講座、英語教育講座の推薦者数は、1校からそれぞれ1人以内です。

地域科学部

在籍する学科は問いません。

1校からの推薦者数は、3人以内です。

医学部医学科（一般推薦）

出身学校長が発行する調査書の学習成績概評がA段階の者

在籍する学科は問いません。

(注) 一般推薦と地域枠推薦の併願は認めません。

工 学 部

②募集人員のとおり、普通科・理数に関する学科と工業に関する学科に分けて、選抜します。

【普通科・理数に関する学科又は工業に関する学科を卒業見込又は卒業後1年以内の者】

学校長が発行する調査書の学習成績概評がB段階以上の者で、数学・外国語・理科いずれかの1教科の評定平均値が4.0以上の者

※調査書の各教科の評定平均値欄において、数学と理科が個々に明記されていない場合は、個々の教科の評定平均値を備考欄に必ず明記してください。

(注) 1) 普通科又は理数に関する学科の卒業見込者又は卒業後1年以内の者を対象とする選抜は、

1校からの推薦者数は、各コース3人以内（社会基盤工学科は学科で6人以内）です。

2) その他の専門学科の取扱い

その他の専門教育を主とする学科に在籍する者又は在籍した者は、出願前に工学部学務係（→P.34）へ問い合わせてください。

3) 総合学科在籍者の取扱い

・工業に関する科目 25単位未満：普通科又は理数に関する学科を卒業見込みの者又は卒業した者とみなします。

・工業に関する科目 25単位以上：工業に関する学科を卒業見込みの者又は卒業した者とみなします。

※ 普通科・理数に関する学科と工業に関する学科を卒業見込又は卒業後1年以内の者の併願は認めません。

応用生物科学部

在籍する学科は問いません。

1校から推薦できる人数に制限は設けません。

大学入学共通テストの利用教科・科目について、次のとおり在籍する学科によって異なります。

（→P.23）

① 専門学科（農業等に関する学科等）・総合学科

② ①以外の学科（普通科・理数科・英語科など）

上記①②の区分が不明な場合は、出願前に応用生物科学部学務係へ問い合わせてください。

（→P.34）

社会システム経営学環

在籍する学科は問いません。

1校からの推薦者数は、3人以内です。

〔医学部医学科（地域枠推薦）〕

岐阜県コース：次の1から3のすべての要件を満たす者で、「令和6年度大学入学共通テスト」の教科・科目のうち、医学部医学科が指定する教科・科目を受験した者

地域医療コース：次の1から4のすべての要件を満たす者で、「令和6年度大学入学共通テスト」の教科・科目のうち、医学部医学科が指定する教科・科目を受験した者

1 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校の高等学部を含む。）を令和6年3月卒業見込みの者、或いは令和5年3月卒業の者（外国の高等学校に留学したため、令和5年4月1日以降、学年の途中において、あるいは学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた者を含む。）で、次の①、②のいずれかを満たしていること。

① 岐阜県内の高等学校であること。

② 他県の高等学校の場合は、在学期間中の3年間岐阜県内に居住し、居住地から通学していること。

2 人物及び学力が優秀であり、岐阜県の地域医療に貢献したいという強い意志を持ち、能力、素質、適性等について在籍（卒業）校長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者

3 校長の発行する調査書の学習成績概評がA段階の者で、以下のことを確約する者

・入学後、岐阜県医学生第1種修学資金を受給すること。

・卒業後、2年間の初期臨床研修を岐阜県内（地域医療コースは原則出身圏域）で行い、その後岐阜県内の医療機関等において一定の期間、各コースにて指定されたプログラムで業務に従事すること。

4 地域医療コースは、以下の要件を満たす者

① 出願時、志願者本人が対象市町村地域に居住している、または志願者を現に扶養する者が志願者本人の高等学校在学期間中の3年間対象市町村地域に居住している者

【地域医療コースの対象市町村地域】

海津市（旧南濃町、旧平田町）、美濃加茂市、白川町、東白川村、美濃市、郡上市、瑞浪市、中津川市、恵那市、高山市、飛騨市、下呂市、白川村の13市町村地域

② 当該市町村長の推薦を受けた者

（注）1) 一般推薦と地域枠推薦の併願は認めません。

2) 1校からの推薦者数は、7人までです。

3) 岐阜県医学生修学資金（第1種）を受給することを要件とします。卒業後一定の期間、指定されたプログラムにより勤務した者は、修学資金の返還が免除されます。

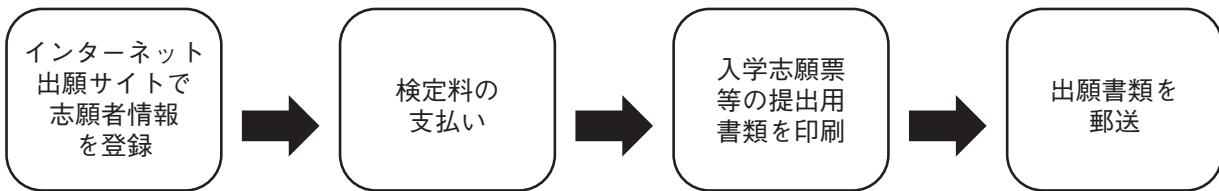
※ 修学資金の詳細については、医学部医学科入学案内（<https://www.med.gifu-u.ac.jp/examinee/med/>）Webページ内に掲載する「岐阜県医学修学資金」（岐阜県サイトへリンク）を参照してください。

（留意事項）国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）へ出願することができるには、1つの大学・学部に限られています。また、本学の「学校推薦型選抜」と、他の国公立大学の「総合型選抜」との併願は認めていません。（ただし、他の国公立大学の「総合型選抜」を不合格となった者の出願は認めます。）

4 出願手続

出願手続は「インターネットによる入力」、「検定料の支払い」、「必要書類の郵送」を行っていただきます。

出願手続きの流れ



1 出願期間

教育学部	令和5年12月19日（火）～12月22日（金）
地域科学部	
医学部 医学科	令和6年1月16日（火）～1月19日（金）
工学部	
応用生物科学部	令和5年12月19日（火）～12月22日（金）
社会システム経営学環	

出願書類の提出は郵送に限ります。インターネット出願サイト入力及び検定料支払い後に、書類を印刷し、出願書類一式を郵送してください。出願期間内に出願書類を提出しない場合や、出願書類に不備がある場合は、出願は無効となります。

※郵送事情を考慮し、出願書類を出願期間内に間に合うように郵送してください。

〈教育学部、地域科学部、応用生物科学部、社会システム経営学環〉

令和5年12月22日（金）までに到着するように郵送してください。ただし、期限後に本学に到着したものについては、令和5年12月22日（金）までの消印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。

〈工学部・医学部医学科〉

令和6年1月19日（金）までに到着するように郵送してください。ただし、期限後に本学に到着したものについては、令和6年1月19日（金）までの消印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。

2 出願方法等

- a インターネット出願サイトから印刷した「封筒貼付用宛名シート」を角形2号（A4サイズ）の封筒に貼り付け、出願書類一式を入れ、郵便局の窓口で簡易書留速達として郵送してください。
この際に受け取った簡易書留速達の受領証は、出願したことの重要な証明書類となりますので、大切に保管しておいてください。
- b 学校から複数の願書をまとめて送る場合は、個人ごとに出願用封筒に入れ、封をした上、岐阜大学学務部入試課あてに送ってください。
- c 出願書類受付後は、記載内容の変更は認めません。また、一度受理した出願書類及び一旦領収した検定料は原則として返還しません。
- d 受験票は、本学で出願書類を確認後、インターネット出願サイトから発行が可能となります。各自で印刷したうえで、試験当日に持参してください。

3 出願書類等

書類等の種別		該当者	注意事項
1	入学志願票 (大学入学共通テスト成績請求票)	全員	「インターネット出願サイト」の入力に関する注意事項(→P.19~)を参照してください。
2	調査書	全員	在籍する(卒業した)学校長が作成し、厳封してください。 被災等により調査書が提出できない場合は、成績通信簿に相当するもの、もしそれも提出できない場合は、卒業見込証明書の提出をもって「調査書」に代えることができます。(この場合は、事前に担当係(→P.34)へお問い合わせください。)
3	志望理由書	教育学部以外の志願者全員	所定の用紙に、以下のとおりにまとめてください。 地域科学部・医学部医学科(一般推薦)・工学部・応用生物科学部及び社会システム経営学環の志願者:300字前後 医学部医学科(地域枠推薦)の志願者:800字前後
4	学修計画書	教育学部の志願者全員	所定の用紙に、日本語700字以上800字以内でまとめてください。
5	推薦書	全員	所定の用紙により、学校長が作成し、調査書に同封してください。(岐阜大学のHP*に掲載している推薦書の様式の使用可)【トップ>入試案内>大学案内・学生募集要項】
6	※音楽歴調書 (必要な場合は補足書を添付すること)	教育学部音楽教育講座の志願者	所定の用紙に必要な事項を記入の上、調査書に同封してください。音楽歴調書の中で、中止・延期等により大会に参加できず結果を記載できない場合、補足書を記入の上、音楽歴調書とともに調査書に同封してください。
7	作品証明書	教育学部美術教育講座の志願者	所定の用紙に必要な事項を記入の上、調査書に同封してください。なお、この証明書に記載した作品を、試験(面接)の前々日(2月2日(金))の13時から17時までに教育学部D棟美術・技術棟へ搬入してください。(その際には、「作品証明書」のコピーもご持参ください。)
8	※運動歴調書 (必要な場合は補足書を添付すること)	教育学部保健体育講座の志願者	所定の用紙に記入の上、調査書に同封してください。運動歴調書の中で、中止・延期等により大会に参加できず結果を記載できない場合、補足書を記入の上、運動歴調書とともに調査書に同封してください。
9	同意書	医学部医学科(地域枠推薦)の志願者	所定の用紙に、必要な事項を記入の上、提出してください。 なお、同意書の記載内容に係る質問は、岐阜県へご質問ください。
10	住民票記載事項証明書 ※記載事項証明書の発行ができない場合、 住民票の写しでも可。	医学部医学科(地域枠推薦)の志願者で、岐阜県外の高等学校を卒業見込みの(卒業した)者	記載事項は「住所、氏名、生年月日、性別、世帯主との続柄、住民となった年月日」とし、市町村役場にて請求してください。 注意事項 高等学校在学中に、岐阜県内において転居した場合には、転居前の住民票除票も併せて提出してください。
11	住民票の写し	医学部医学科(地域枠推薦)の地域医療コース志願者	志願者本人が対象市町村地域に居住している場合は、志願者本人の住民票の写しを提出してください。 上記以外の場合は、志願者本人と、志願者を現に扶養する者の住民票の写しを提出してください。なお場合によっては、扶養関係を認定するための資料の提出をお願いする場合があります。
12	市町村長推薦書	医学部医学科(地域枠推薦)の地域医療コース志願者	所定の用紙により、市町村長が作成してください。
13	返信用封筒	全員	学校長への入試結果通知用です。 市販の長形3号(120mm×235mm)の封筒に、在籍する(既卒者は卒業した)学校の所在地及び学校名を記入し、「切手434円分(切手は3枚以内になるようにしてください。)を貼付」してください。

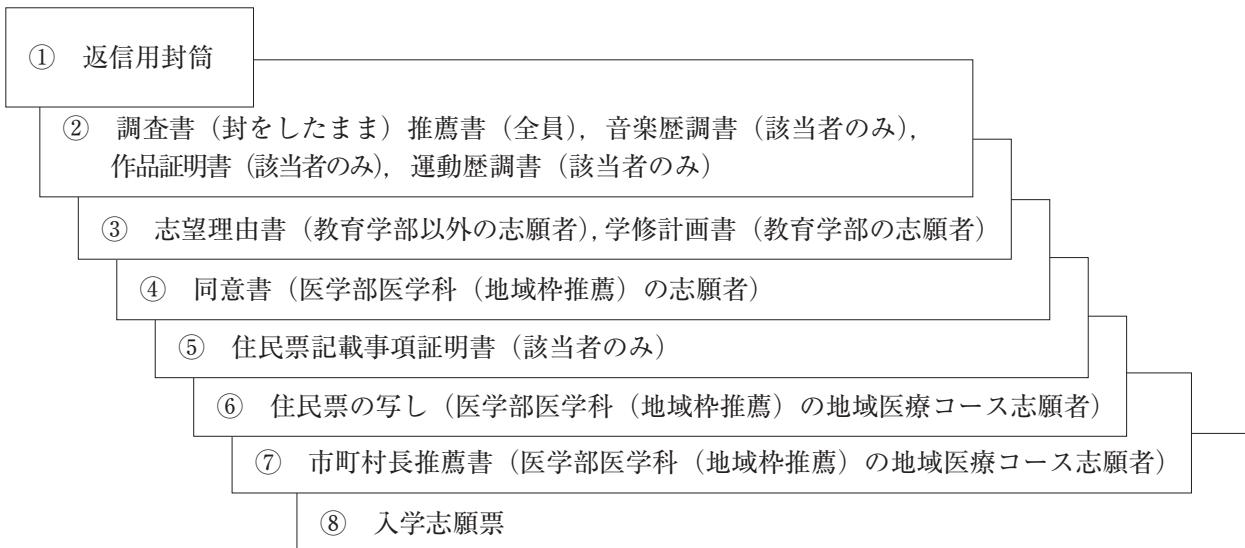
書類に記入した内容を訂正する場合は、訂正する箇所に2本線を引き、近くの箇所に正しく記入してください。修正液で消したりしないでください。

※中止・延期等により、大会に参加できず、結果を記載できないことをもって、入学志願者が不利益を被ることがないよう配慮します。

4 出願書類等の整理

出願書類等は、下の図のように上から、①返信用封筒、②調査書と「推薦書（全員）、音楽歴調書（教育学部音楽教育講座の志願者）、作品証明書（教育学部美術教育講座の志願者）、運動歴調書（教育学部保健体育講座の志願者）」、③志望理由書（教育学部以外の志願者）、学修計画書（教育学部の志願者）、④同意書（医学部医学科（地域枠推薦）の志願者）、⑤住民票記載事項証明書（医学部医学科〔地域枠推薦〕の志願者で、岐阜県外の高等学校等を卒業見込みの〔卒業した〕者）、⑥住民票の写し（医学部医学科（地域枠推薦）の地域医療コース志願者）、⑦市町村長推薦書（医学部医学科（地域枠推薦）の地域医療コース志願者）、⑧入学志願票の順にセットしクリップで留め、留めた方（クリップの位置）が封筒の底になるようにして出願用封筒に入れ郵送してください。

セット図



インターネット出願の流れ

STEP ①事前準備

本募集要項で、受験する学部・学科等の出願要件・受験科目・出願期間や試験日・必要書類を確認します。また、インターネット環境・印刷環境等が必要になります。



STEP ②アカウント作成、出願登録

インターネットに接続しているパソコンから、画面の指示に従って登録内容を入力します。

- 入試区分の選択 志望の学部・学科・受験科目等の選択 個人情報の入力 顔写真の登録



STEP ③検定料の支払い

検定料の支払い方法を選択し、選択した支払方法に従って検定料を支払います。

- クレジットカード コンビニエンスストア ペイジー（銀行ATM・ネットバンキング）



STEP ④出願書類の印刷・郵送

入学志願票等の提出書類を印刷。推薦書、調査書等提出が必要な出願書類を揃えて岐阜大学へ郵送し出願完了。



STEP ⑤受験票の印刷

出願書類が大学に到着後、書類の確認を行います。

受験票は、教育学部、地域科学部、応用生物科学部、社会システム経営学環は1月10日（水）10時から、工学部、医学部医学科は1月23日（火）10時からインターネット出願サイトで発行可能です。インターネット出願サイトにアクセスして印刷し、記載事項を確認してください。受験票は大切に保管し、必ず試験当日に持参してください。

インターネット出願の操作方法・支払方法に関するお問い合わせ先

インターネット出願専用コールセンター

受付期間：各入試の出願期間と同じ（土日を除く平日）

受付時間：午前9時から午後5時まで

電話番号：075-341-8670

※インターネット出願登録を行っただけでは出願したことにはなりません。STEP②～STEP④をすべて出願期間内に完了してください。

STEP①

事前準備

●募集要項の確認

本募集要項で、受験する学部・学科等の出願要件・受験科目・出願期間や試験日・必要書類を確認します。

●必要なインターネットの環境

パソコン	Windows : Microsoft Edge (最新バージョン) GoogleChrome (最新バージョン) Firefox (最新バージョン)
	MacOS : Safari (最新バージョン)
スマートフォン タブレット	Android : 11.0 以上 (Android Chrome最新バージョン) iOS : 14.0 以上 (Safari最新バージョン)

※自宅にパソコン等がない場合は、学校や公共施設等で出願できる環境がないかどうか確認してください。

※ブラウザの設定について

どのウェブブラウザでも、以下の設定を行ってください。

- ・JavaScriptを有効にする。
- ・Cookieを有効にする。

※セキュリティソフトをインストールしている場合、インターネット出願が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。セキュリティソフトについては、各メーカーのサポートセンターに問い合わせてください。

●メールアドレス

出願登録の際、メールアドレスの入力が必要です。フリーメール (Gmail やYahoo! メールなど) や携帯電話のアドレスで構いませんが、**携帯メールの場合はドメイン（@mail.f.thers.ac.jp, @t.gifu-u.ac.jp 及び@postanet.jp）を受信指定してください。**

出願登録完了時・検定料支払い完了時に、登録したメールアドレスに確認メールが自動送信されます。

※各種通知等の際、本メールアドレスにご連絡させていただく場合がありますので、確実に連絡が可能なメールアドレスを入力願います。

●印刷できる環境

入学志願票等のPDFファイルを印刷するために、印刷できる環境が必要です。自宅にプリンターがない場合は、学校、コンビニエンスストア等の印刷できる環境を確認してください。

●出願に必要な書類などを準備

顔写真データ	出願情報の登録の際に、顔写真のアップロードが必要になりますので、あらかじめ準備してください。 ・3か月以内に撮影した無帽・上半身（服装は自由）・正面向き・背景なし ・正面を向いた顔がはっきり確認できるもの（顔に影がないもの） ・写真データ形式はJPEG形式 ・ 写真サイズは3MB以下 ※出願サイトに写真データをアップロードした後で写真を回転し、 上半身を縦4：横3のサイズに切り出すこともできます。 ※証明写真をスマートフォン等で撮影したデータは受理できません。 (本人確認のために印刷した際に、画像が粗くなり、確認できないため。)
調査書	在籍する（卒業した）校長が作成し、厳封してください。
推薦書	所定の用紙により、校長が作成し、調査書に同封してください。
大学入学共通テスト成績請求票	大学入試センターから交付された『令和6年度大学入学共通テスト成績請求票』

※入試区分や志望学部により、必要な書類が異なります。

出願に必要な書類に関しては、12ページで確認してください。

封筒・切手	出願用〔角形2号封筒（24cm×33.2cm）〕の封筒・切手が必要です。 「推薦Ⅱ」では返信用〔長型3号封筒（12cm×23.5cm）〕の封筒・切手も必要です。
-------	---

STEP②

アカウント作成、出願登録

【アカウント作成】下記手順に従ってアカウントの作成をしてください。

- ① 岐阜大学ホームページにアクセス。
- ② 「インターネット出願」をクリックして出願ページを開きます。

<https://www.gifu-u.ac.jp/>

●入力可能期間：

出願開始日10時から出願終了日13時まで（志望する学部の出願期間を確認してください。）

●操作の詳細は、「インターネット出願登録ガイド」をご覧ください。

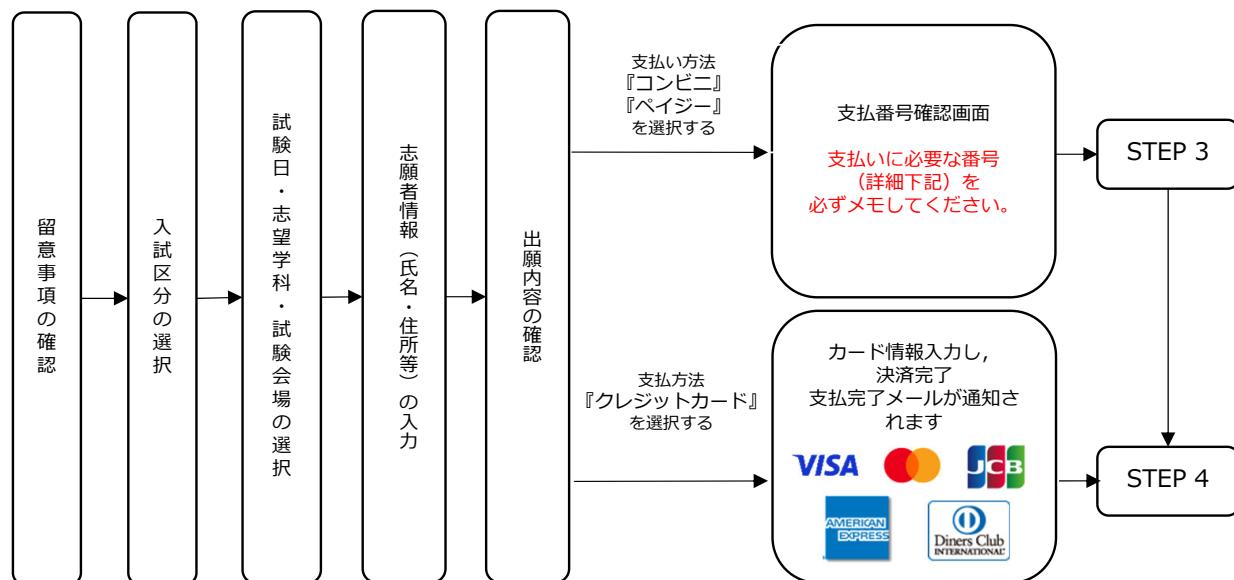
- ③ Post@netのログイン画面より「新規登録」ボタンをクリック
- ④ 利用規約に同意した後、メールアドレス・パスワードを入力して「登録」ボタンをクリック。
- ⑤ 入力したメールアドレス宛てに、仮登録メールが届きます。
- ⑥ 仮登録メールの受信から**60分以内**にメール本文のリンクをクリックして登録を完了させてください。
- ⑦ ログインの際には、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。



【ログイン】下記手順に従ってログインし、お気に入り学校の登録をしてください。

- ① メールアドレス・パスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックすると、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。
- ② 「学校一覧」から「岐阜大学」を検索してください。

【出願登録】「出願登録」ボタンをクリック後、画面の指示に従って登録してください。



POINT①

志願者情報の入力・確認画面では、必ず入力した内容（特に生年月日・電話番号・住所）に誤りがないか、十分に確認してください。志願者情報の確認画面を過ぎると内容の変更ができません。

POINT②

支払い方法『コンビニ』『ペイジー』の場合は、支払番号確認に**支払いに必要な番号**が表示されます。STEP 3の支払い時に必要ですので**必ずメモしてください**。
出願情報の登録にあたっては、「インターネット出願サイト」の入力に関する注意事項（P.19～）を必ず読んでから登録してください。

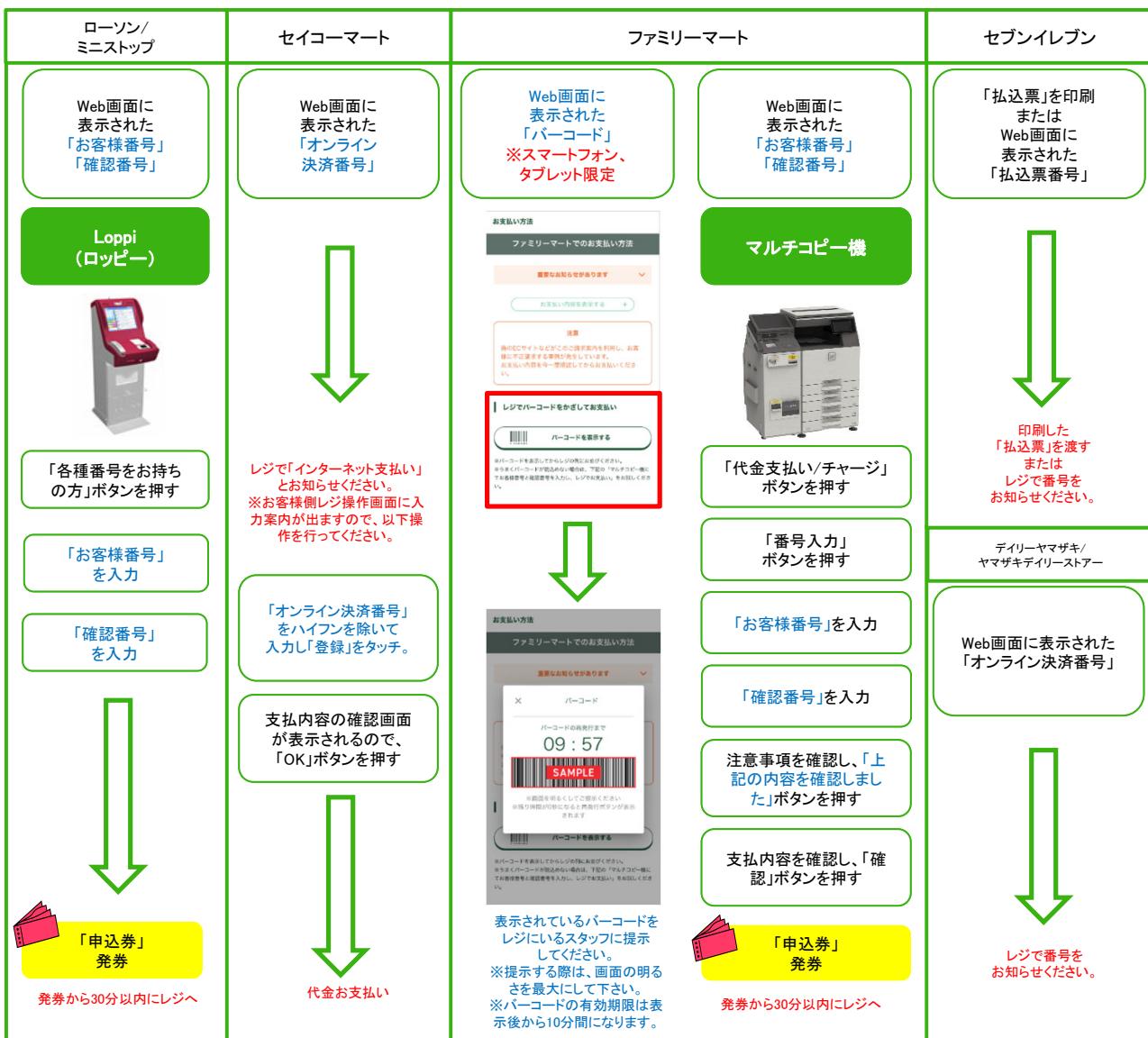
STEP③

検定料を支払う (コンビニ・ペイジーを選択した場合のみ)

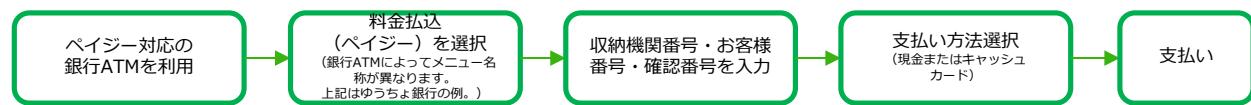
要注意

■コンビニ

出願登録した翌日の23:59まで(出願期間最終日とその前日に出願登録した場合は出願期間最終日の13:00まで)に、下記のとおり検定料をお支払いください。上記の支払い期限を過ぎますと、登録された内容での検定料支払いができなくなります。



■ペイジー (銀行ATM)



■ペイジー (ネットバンキング) 収納機関番号・お客様番号・確認番号を控え、各自で支払い方法を確認し検定料を支払ってください。

■検定料 17,000円

■払入手数料 550円 (志願者負担)

※ご利用の銀行によって、別途事務手数料が発生する場合があります。

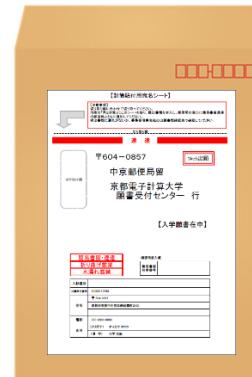
STEP④

出願書類の印刷・郵送

■入学志願票・封筒貼付用宛名シートを印刷

【書類準備】下記手順に従って入学志願票、封筒貼付用宛名シートを印刷してください。

- ① Post@netへログインし「出願内容一覧」より岐阜大学の「出願内容を確認」を選択し「入学志願票ダウンロード」、「封筒貼付用宛名シートダウンロード」をクリックして、それぞれのPDFファイルをダウンロードします。
- ② ①のPDFファイルをページの拡大・縮小はせずにA4で印刷してください。
- ③ 印刷した入学志願票と、調査書などの必要書類を同封して郵便局窓口から郵送してください。封筒貼付用宛名シートの出力ができない場合は、直接封筒に記入して下さい。
※郵便番号・住所・氏名を記入して必要書類を簡易書留・速達で郵送して下さい。



市販の角2封筒に
封筒貼付用宛名
シートを貼り付け
て必要書類を封入
してください。

要注意

STEP 1～STEP 4を、すべて期限内に完了することによって、出願が正式に受理され、受験票が発行されます。

(出願登録・検定料支払い・出願書類提出のいずれかが行われなかった場合は、出願が受け付けられません。)

※出願の期限については、「出願期間」を十分に確認の上、できるだけ余裕をもつて出願してください。

STEP⑤

受験票の印刷

【受験票準備】下記手順に従って受験票を印刷してください。

出願書類が大学に到着後、書類の確認を行います。受験票は、教育学部、地域科学部、応用生物科学部、社会システム経営学環は1月10日（水）10時から、工学部、医学部医学科は1月23日（火）10時からインターネット出願サイトで発行可能です。インターネット出願サイトにアクセスして印刷し、記載事項を確認してください。受験票は大切に保管し、必ず試験当日に持参してください。

- ① Post@netへログインし「出願内容一覧」より岐阜大学の「出願内容を確認」を選択し「受験票ダウンロード」をクリックして、PDFファイルをダウンロードします。
- ② ①のPDFファイルをページの拡大・縮小はせずにA4で印刷してください。
- ③ 試験当日に必ず受験票を持参してください。

※上記の発行可能日に、受験票が発行できない場合は学務部入試課(058-293-2157)までご連絡ください。

「インターネット出願サイト」の入力に関する注意事項

以下の①～⑫をよく読んでから、インターネット出願サイトで出願情報を入力してください。

①入試区分・志望学部等

出願する入試区分と志望する学部等の組合せを選択して、「次へ」に進んでください。

②志望学部・学科等

志望する学部・学科等を選択してください。

地域科学部を志望した方は、地域科学部を選択してください。

社会システム経営学環を志望した方は、社会システム経営学環を選択してください。

③出願区分

医学部医学科の志願者は、一般推薦・地域枠推薦（岐阜県コース、地域医療コース）から選択してください。

工学部の志願者は、普通科・理数に関する学科を卒業見込み又は卒業、工業に関する学科を卒業見込み又は卒業のうちから選択してください。

応用生物科学部の志願者は、専門学科・総合学科を卒業見込み、（専門学科・総合学科）以外の学科を卒業見込みのうちから選択してください。

④大学入学共通テスト受験教科・科目

学部・学科等が指定する教科・科目のうち、受験した教科・科目を選択してください。

※教育学部・地域科学部・応用生物科学部・社会システム経営学環の志願者は、「受験する見込み」の教科・科目と読みかえてください。

⑤大学入学共通テスト受験番号等

大学入学共通テスト受験票の試験場コード、受験番号、発行回数を入力してください。

⑥志願者情報

氏名（フリガナ）、氏名（漢字）、性別、生年月日、メールアドレスを入力してください。

⑦写真アップロード

3ヶ月以内に撮影した無帽・上半身（服装は自由）・正面向き・背景なしの写真を電子ファイル（JPEG形式）で登録してください。写真の現物を提出する必要はありません。

※正面を向いた顔がはっきり確認できるもの（顔に影がないもの）。

※写真のデータサイズは3MB以下でないと、登録できません。

※証明写真をカメラで再撮影したものを登録しないでください。

⑧志願者住所・電話番号

ここに入力された住所に合格通知書等を送付しますので、確実に届く住所を入力してください。

出願書類に不備があった場合には、大学担当者から問い合わせことがありますので、日中に確実に連絡が取れる電話番号を入力してください。

⑨出願資格

卒業又は卒業見込の学校名等を入力してください。

高等学校（中等教育学校及び特別支援学校の高等部を含む。）以外の出願資格の方は、画面の案内に従って入力してください。

⑩その他連絡先（保護者等連絡先）

志願者以外の連絡先について、氏名、電話番号を入力してください。

⑪検定料払込

志願者情報の確認後、案内に沿って検定料17,000円の払込をしてください。

⑫令和6年度大学入学共通テスト成績請求票

「推薦 令和6共通テスト成績請求票（国公立推薦型選抜用）」をインターネット出願サイトから印刷した入学志願票の指定場所に貼り付けてください。

もし、手元に届いていない場合には、貼付欄に「成績請求票未着」と記入して出願してください。

その後、成績請求票が到着次第、速やかに出願した学部等の担当係（→P.34）に持参又は郵送（簡易書留速達）してください。

5 検定料返還に関する留意事項

(1) 次の場合を除き、一旦領収した検定料は原則として返還できません。

- a 出願書類が受理されなかった場合
- b 検定料を誤って二重に振り込んだ場合
- c 検定料を振り込んだが、出願書類を提出しなかった場合
- d 出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合（この場合は、13,000円を返還します。）

(2) 返還請求の方法

次の①～⑥を明記した検定料返還請求書を任意様式で作成し、「検定料の払込を確認できる書類」を添付して、岐阜大学学務部入試課（〒501-1193 岐阜市柳戸1番1）まで郵送してください。（封筒には「検定料返還請求書 在中」と朱書きしてください。）

なお、返還請求は令和5年12月25日（月）から令和6年2月26日（月）までにお願いします。

- ① 返還請求の理由
- ② 志願者氏名（フリガナ）、押印
- ③ 現住所
- ④ 連絡先電話番号
- ⑤ 志望学部・学科名等
- ⑥ 検定料の返還を受け取る銀行名、支店名、預貯金種別、口座番号、口座名義（フリガナ）

※振込みには、請求書類到着後1ヶ月程度を要する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

5 入学者選抜

1 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

学部	選抜対象者	選抜	受験を要する教科・科目												合計								
			地理歴史			公民			数学			理科①			理科②			理科			外國語		
国語	世界史	日本史	地政	倫理	政治	数学①	数学②	数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学Ⅲ	情報関係基礎	生物基礎	地学基礎	化学生物基礎	物理基礎	地化生物学	地物学	地生物学	英語	ドイツ語	フランス語	韓国語	中国語
教育一部	教育一学科	社会科	国語	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5~6教科
地域科学部	地域科学(入試は学部単位で実施)	地域政策文化学	国語	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5教科
医学部	医学	科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7科目

選抜		受験を要する教科・科目												合計									
選抜対象者	学部	地理歴史				公民				数学				理科①		理科②		理科		外国語			
		国語	世界史	日本史	地理	世論	倫政	政治	地政	現代社会	倫政	政治	地政	数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学Ⅲ	簿記	情報関係基礎	生物学基礎	地化生	物理基礎	生物学基礎	韓国語
普通・理数に関する学部	選抜対象者	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工学部	選抜対象者	普通社会学科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
工学部	選抜対象者	機械電子・情報工学科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
工学部	選抜対象者	社会機械工学科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
工学部	選抜対象者	機電工学科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
工学部	選抜対象者	電気電子工学科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

選抜		選抜		受験を要する教科・科目																外國語																												
学部	対象者	国語	地理歴史	公民				数学				理科①				理科②				理科				合計																								
国語	国語	世界史	日本史	世界史	日本史	地理	地政	現代社会	政治	倫理	数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学Ⅲ	数学Ⅳ	数学Ⅴ	数学Ⅵ	数学Ⅶ	数学Ⅷ	数学Ⅸ	生物学	地学	基礎生物学	基礎地学	基础物理学	地																							
世界史	世界史	A	B	A	B	A	B	地理	政治	倫理	数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学Ⅲ	数学Ⅳ	数学Ⅴ	数学Ⅵ	数学Ⅶ	数学Ⅷ	数学Ⅸ	生物	地	基础生物学	基础地学	基础物理学	地																							
学科	学科	言語	言語	学科	学科	言語	言語	学科	学科	学科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	○	○	○	○	○	○																							
応用生物学部	専門学科（農業等に関する学科等）・総合学科を卒業見込みのみの者	上記以外の者	応用生命科学課程				応用環境科学課程				応用生命科学課程				応用環境科学課程				理科①				合計																									
			生産環境科学課程				生産環境科学課程				生産環境科学課程				生産環境科学課程				理科②				合計																									
社会システム経営学部	社会システム経営学	1	1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1																									
			1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1																									

社会システム経営学部の場合は、
理科が2の場合には1、
理科が1の場合には2、
地歴・公民が1の場合は2、
地歴・公民が2の場合は1。
理科①については、2科目で1とする。
理科②のいすれかとする。
理科①から2科目、(2) 理科②から1科目のいすれかとする。
(3) 理科②から2科目及び理科②から1科目、(4) 理科②から2科目のいすれかとする。
(3) の場合は、同一名称を含む科目の選択は不可とする。

- (注) 1 ○印は必須科目、○印は選択科目を表し、△印は指定された者のみ選択解答できる科目を表します。
- 2 「地理歴史、公民」、「理科②」において、指定科目数を1科目としている場合の2科目を1科目としている場合は、第1解答科目の得点を採用します。
- (なお、第2解答科目の得点は一切採用しないので、学部・学科等が指定する科目を第2解答科目で受験した場合、出願無資格となりますので御注意ください。)
- 3 教育学部、地域科学部、社会システム経営学環の志願者で、「地理歴史、公民」、「理科②」をいずれも2科目ずつ計4科目受験した場合は、「地理歴史、公民」と「理科②」の各々の第1解答科目の得点と、第2解答科目のいすれか高得点を採用します。
- 4 教育学部、地域科学部、社会システム経営学環の志願者で、「地理歴史、公民」から2科目、「理科①」から2科目及び「理科②」から1科目受験した場合は、以下の(1)～(3)の得点を採用します。(1)「地理歴史、公民」の第1解答科目の得点、(2)「理科①」の2科目の合計得点と「理科②」の1科目の得点のいすれか高得点、(3)「地理歴史、公民」の第1解答科目の得点と、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校(中等教育学校及び特別支援学校の高等部を含む。)においてこれらの科目を履修した者に限ります。(「情報関係基礎」においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する情報に關する科目を履修した者)
- 5 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校(中等教育学校及び特別支援学校の高等部を含む。)においてこれらの科目を履修した者に限ります。(「情報関係基礎」においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に關する科目を履修した者)
- 6 「外国语」のうち、「英語」は、「リーディング」と「リスニング」との双方を課します。リーディングを受験し、リスニングの得点は0点となります。ただし、リスニングが免除となる受験上の配慮決定者については、リーディングの得点を「英語」として各学部等が定める配点に換算します。
- 7 「地理歴史、公民」から2科目を受験する場合は、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできません。
- 8 工学部の志願者が、「地理歴史、公民」から2科目を受験する場合は、「地理歴史」から1科目、「公民」から1科目を選択すること。
- 9 「国語」「地理歴史」及び「公民」(※印のついた教科)の場合
- 「地理歴史、公民」において2科目を受験している場合は、「国語」と上記の第1解答科目の得点を比較し、得点の高い方を採用します。
- 「国語」と「地理歴史、公民」の両方を受験している場合は、「国語」と上記の第1解答科目の得点を採用します。
- 「理科②」の場合
- ・2科目を受験している場合には、第1解答科目の得点を採用します。
- 9 応用生物科学部の志願者で、「物理基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」を選択できる者は、高等学校(中等教育学校及び特別支援学校の高等部を含む。)の専門学科若しくは総合学科を卒業見込みの者に限ります。
- なお、専門学科とは、農業等に関する学科をいいます。普通科、理数科、英語科等の在籍者は対象とならないので、これら以外の専門教育を主とする学科に在籍する志願者は、出願前に応用生物科学部学務係へ問い合わせてください。
- また、総合学科とは、卒業に必要な単位のうち職業に関する教科・科目について、25単位以上修得見込みのものをいいます。

2 入試方法

次の表の入試項目により、総合判定します。

	教育学部				地域科学部	医学部 医学科	工学部	応用生物 科学部	社会システム 経営学環
	右記 3講座 以外	音楽教育	美術教育	保健体育					
志望理由書	×	×	×	×	○	○	○	○	○
学修計画書	○	○	○	○	×	×	×	×	×
推薦書	○	○	○	○	○	○	○	○	○
調査書	○	○	○	○	○	○	○	○	○
音楽歴調書(音楽教育のみ)	×	○	×	×	×	×	×	×	×
作品(美術教育のみ)	×	×	○	×	×	×	×	×	×
運動歴調書(保健体育のみ)	×	×	×	○	×	×	×	×	×
大学入学共通テストの成績	○	○	○	○	○	○	○	○	○
面接	○(※1)	○(※1)	○(※1)	○(※1)	○(※1)	○	○	○	○
小論文	×	×	×	×	×	○	×	○	○

(注) ○印は、入試の対象とすることを表し、×印は、入試の対象としないことを表します。

(※1)

教育学部の面接について

- ・集団面接と個人面接を課します。
- ・集団面接は講座等を問わず受験者複数人を1グループとして実施します。
- ・個人面接は志望講座等別に実施します。

個人面接	講座
口述試験を含む	国語教育講座、社会科教育講座、数学教育講座、理科教育講座、美術教育講座、保健体育講座、技術教育講座、家政教育講座、学校教育講座、特別支援教育講座
英語面接を含む	英語教育講座
実技試験を含む	音楽教育講座

音楽教育講座は、小学校歌唱共通教材のうち、「春がきた」、「茶つみ」、「ふじ山」、「おぼろ月夜」、「われは海の子」を課題とします。その中から当日1曲指定し、1番のみ弾き歌いを行います。伴奏楽譜は自由とします。音楽歴調書は個人面接の参考資料とします。

美術教育講座を受験する者は、講座の面接時に提出する作品を、試験の前々日に搬入してください。(その際には、「作品証明書」のコピーもご持参ください。)なお、都合が悪い場合は、教育学部学務係(→P.34)までお問い合わせください。

※ 搬入は、本人の都合が悪い場合は、代理人(保護者等)でもよいが、搬入時に講座の担当者に受験票を提示すること。

搬入日時 令和6年2月2日(金) 13時~17時

搬入場所 美術・技術棟(D-205教室)

3 選抜試験の日程及び試験場

(試験場は全て、岐阜大学柳戸キャンパス〔岐阜市柳戸1番1〕です。)

教育学部

内 容	期 日 ・ 時 間	試 験 場
面 接	令和6年2月4日（日）9：00～	岐阜大学全学共通教育講義棟

(注) 面接の日時は受験票に記載されます。

美術教育講座を受験する者は、P.25を参照し前々日に作品を搬入してください。

試験は午前中で終わる場合もありますが、待機室からの移動はできませんので、必ず昼食を持参ください。

待ち時間が長くなることが考えられます。待ち時間の間は自習することが可能です。(持込可)

携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末などの通信機器類は、すべての試験が終了するまで預かりますので、使用できません。

地域科学部

内 容	期 日 ・ 時 間	試 験 場
面 接	令和6年1月20日（土）9：00～	岐阜大学地域科学部

(注) 面接の日時は受験票に記載されます。

医学部医学科

内 容	期 日 ・ 時 間	試 験 場
小 論 文	令和6年1月25日（木）9：30～12：00	
面 接	【一般推薦】令和6年1月25日（木）13：00～17：00 【地域枠推薦】 1月26日（金）9：00～13：00(予定)	岐阜大学医学部医学科

(注) 1月23日（火）頃に出願の際に登録したメールアドレスへ注意事項を送りますので、必ず確認してください。

一般推薦と地域枠推薦で面接日程が異なります。また、出願者数の都合により、一般推薦の面接を1月26日（金）に実施する場合があります。1月22日（月）17時頃までに面接日程を本学HPで公表しますので、必ず確認してください。

工学部

内 容	期 日 ・ 時 間	試 験 場
面 接	令和6年2月3日（土）13：30～	岐阜大学工学部

応用生物科学部

内 容	期 日 ・ 時 間	試 験 場
小 論 文	令和6年1月25日（木）9：30～11：30	
面 接	令和6年1月25日（木）13：00～ 又は 1月26日（金）10：00～	岐阜大学応用生物科学部

(注) 志願者多数の場合は、面接の予備日として令和6年1月27日（土）を用意しています。

なお、3日間のうち、いつ面接を行うかは、受験票に記載されます。

社会システム経営学環

内 容	期 日 ・ 時 間	試 験 場
小 論 文	令和6年2月3日（土）9：30～10：30	
面 接	令和6年2月3日（土）11：40～ 又は 2月4日（日）9：00～	岐阜大学応用生物科学部

(注) 面接の日時は受験票に記載されます。

4 注意事項等

- ・試験開始の30分前までに試験場へ集合してください。
- ・試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始後30分以内に限り、受験を認めます。
- ・**[大学入学共通テスト受験票] と [学校推薦型選抜Ⅱ受験票] の両方を必ず持参してください。**
- ・試験場への案内については、**11の6の試験場への案内等**を参照してください。
- ・試験当日に咳や発熱が認められた場合、受験を認められない場合があります。
- ・本試験の追試験は実施しません。

5 学部別受験番号

学 部	学 科 等			受験番号
教育学部	全ての講座			0 2 0 1 ~
地域科学部	地域政策学科／地域文化学科			1 0 0 1 ~
医学部	医学科	一般		1 0 0 1 ~
		地域枠（岐阜県コース）		2 0 0 1 ~
		地域枠（地域医療コース）		2 5 0 1 ~
工学部	社会基盤工学科	環境・防災デザインコース(仮称)	(普通科・理数)	0 1 0 1 ~
			(工業)	0 1 6 1 ~
	機械工学科	機械コース	(普通科・理数)	0 3 0 1 ~
			(工業)	0 3 6 1 ~
		知能機械コース	(普通科・理数)	0 4 0 1 ~
			(工業)	0 4 6 1 ~
	化学・生命工学科	物質化学コース	(普通科・理数)	0 5 0 1 ~
			(工業)	0 5 6 1 ~
		生命化学コース	(普通科・理数)	0 6 0 1 ~
			(工業)	0 6 6 1 ~
	電気電子・情報工学科	電気電子コース	(普通科・理数)	0 7 0 1 ~
			(工業)	0 7 6 1 ~
		情報コース	(普通科・理数)	0 8 0 1 ~
			(工業)	0 8 6 1 ~
		応用物理コース	(普通科・理数)	0 9 0 1 ~
			(工業)	0 9 6 1 ~
応用生物科学部	応用生命科学課程			1 1 0 1 ~
	生産環境科学課程			1 2 0 1 ~
	共同獣医学科			1 4 0 1 ~
社会システム経営学環				1 0 0 1 ~

6 配点及び合否判定基準等

配点

学 部 等	大学入学共通テスト						調査書	面接		小論文等	合計	
	国語	地歴	公民	数学①	数学②	理科		集団	個人			
(注1) 教育学部	50	50		25	25	25	50	—	A50 B50	A50 B150	A100 —	425
		25				50						
地域科学部	100	100		50	50	50	100	—	200		—	650
		50				100						
(注2) 医学部医学科 (一般推薦)	50	50		100	100	200	200	—	840	560	2,100	
(注3) 医学部医学科 (地域枠推薦)	50	50		100	100	200	200	—	420	280	1,400	
工 学 部 普通科又は理数に関する学科	200	100		100	100	200	200	—	200	—	1,100	
(注4) 工 学 部 工業に関する学科	50*			100	100	100	50	—	400	—	800	
応用生物科学部 応用生命科学課程	—	—		50	50	100	125	100	300	300	1,025	
応用生物科学部 生産環境科学課程	—	—		50	50	100	125	100	300	300	1,025	
応用生物科学部 共同獣医学科	200	100		100	100	200	200	250	800	800	2,750	
社会システム経営学環	100	100		50	50	50	100	—	200	200	850	
		50				100						

大学入学共通テストの得点の採用については、P.24の（注）を参照してください。

(注1) 面接・小論文等の配点内訳：講座等により、次のいずれかの配点となります。

- A (集団面接50点、個人面接50点、小論文等100点)：美術教育は作品、保健体育は運動歴調書を用いて判定します。
- B (集団面接50点、個人面接150点)：(美術教育・保健体育)を除く募集講座

(注2) 大学入学共通テストに基準点を設け、基準点以上を得た受験者の中から、大学入学共通テスト、面接及び小論文の得点により合格者を決定します。

大学入学共通テストの基準点は、大学入学共通テストの5教科7科目の総得点700点（数学、理科及び外国語（英語（リスニングを含む。））各200点、国語及び地理歴史・公民各50点）の78%とします。

ただし、78%未満の者であっても、大学入学共通テストの総得点700点満点中の得点が、大学入試センターが発表する大学入学共通テストにおける中間集計の科目平均点の合計の1.4倍以上であれば合格の対象とします。

なお、面接においては調査書、推薦書も参考にします。

(注3) 大学入学共通テストに基準点を設け、基準点以上を得た受験者の中から、大学入学共通テスト、面接及び小論文の得点により合格者を決定します。

大学入学共通テストの基準点は、岐阜県コースは大学入学共通テストの5教科7科目の総得点700点（数学、理科及び外国語（英語（リスニングを含む。））各200点、国語及び地理歴史・公民各50点）の74%，地域医療コースは大学入学共通テストの5教科7科目の総得点700点の70%とします。

ただし、岐阜県コースは74%未満の者であっても、大学入学共通テストの総得点700点満点中の得点が、大学入試センターが発表する大学入学共通テストにおける中間集計の科目平均点の合計の1.3倍以上であれば合格の対象とし、地域医療コースは70%未満の者であっても、大学入学共通テストの総得点700点満点中の得点が、大学入試センターが発表する大学入学共通テストにおける中間集計の科目平均点の合計の1.25倍以上であれば合格の対象とします。

なお、面接においては調査書、推薦書も参考にします。

(注4) 大学入学共通テストの「国語」、「地理歴史」及び「公民」（※印のついている教科）において、複数の教科・科目を受験している場合は、次のとおり採用します。

- ・「地理歴史、公民」において2科目を受験している場合は、第1解答科目的得点を採用します。
- ・「国語」と「地理歴史、公民」の両方を受験している場合は、「国語」と上記の第1解答科目的得点を比較し、得点の高い方を採用します。

(注5) 大学入学共通テストの「外国語」における「英語」は、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）ですが、本学は「外国語（英語）」の配点をリーディング150点満点、リスニング50点満点に換算します。リーディングとリスニングの換算後の合計得点を各学部が定める配点に応じてさらに換算します。また、地域科学部については、「英語」以外の外国語は筆記試験（200点満点）の得点を同学部等が定める配点に換算します。

合否判定基準

区分	基準
教育学部	<p>総得点の上位の者から決定する。 ただし、受験の結果が以下のいずれかに該当する場合は、合格の対象としない。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 大学入学共通テストについて <ul style="list-style-type: none"> a) (音楽教育・美術教育・保健体育)：合計点（225点満点）が47%未満の者 b) (音楽教育・美術教育・保健体育) を除く募集講座：合計点（225点満点）が50%未満の者 (2) 面接・小論文等について <ul style="list-style-type: none"> a) (美術教育・保健体育)：集団面接（50点満点）又は作品・運動歴調書及び個人面接の合計点（150点満点）において1つでも得点が50%未満の者 b) (美術教育・保健体育)を除く募集講座：集団面接又は個人面接において1つでも得点が50%未満の者
	<p>(1) 同点者の扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 面接・小論文等の合計得点 (2) 大学入学共通テストの得点
地域科学部	<p>総得点の上位の者から決定する。 ただし、受験の結果が以下のいずれかに該当する場合は、合格の対象としない。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 大学入学共通テスト、面接の選抜項目を1つでも受験しなかった者 (2) 面接の評点が80点未満の者
	<p>(1) 同点者の扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 面接の得点 (2) 大学入学共通テストの得点
医学部 医学科	<p>以下のいずれも満たした者のうち、総得点の上位の者から決定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 一般推薦 <ul style="list-style-type: none"> a) 大学入学共通テストの総得点700点満点中の得点が78%以上の者 ただし、78%未満の者であっても、大学入学共通テストの総得点700点満点中の得点が、大学入試センターが発表する大学入学共通テストにおける中間集計の科目平均点の合計の1.4倍以上であれば合格の対象とする。 b) 面接・小論文の合計点1,400点中の得点が、受験者の最高得点の60%以上の者 (2) 地域枠推薦 <ul style="list-style-type: none"> a) 岐阜県コースは、大学入学共通テストの総得点700点満点中の得点が74%以上の者 ただし、74%未満の者であっても、大学入学共通テストの総得点700点満点中の得点が、大学入試センターが発表する大学入学共通テストにおける中間集計の科目平均点の合計の1.3倍以上であれば合格の対象とする。 b) 地域医療コースは、大学入学共通テストの総得点700点満点中の得点が70%以上の者 ただし、70%未満の者であっても、大学入学共通テストの総得点700点満点中の得点が、大学入試センターが発表する大学入学共通テストにおける中間集計の科目平均点の合計の1.25倍以上であれば合格の対象とする。 c) 面接・小論文の合計点700点中の得点が、受験者の最高得点の60%以上の者
	<p>(1) 同点者の扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 面接の得点 (2) 面接及び調査書の内容
工学部	<p>総合点の上位の者から決定する。 ただし、受験の結果が以下のいずれかに該当する場合は、合格の対象としない。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 大学入学共通テストの合計得点が、推薦区分ごとに各学科が課す教科・科目別の全国平均値を工学部の配点に換算した得点の合計に達しない者。 選択科目及び指定選択科目を含む教科の場合は、それらの中で最低平均点を用いる。 (2) 大学入学共通テストの数学及び理科の合計得点が、推薦区分ごとに各学科が課す教科・科目別の全国平均値を工学部の配点に換算した得点の合計に達しない者。 選択科目及び指定選択科目を含む教科の場合は、それらの中で最低平均点を用いる。 (3) 面接の得点が配点の70%未満の者。
	<p>(1) 同点者の扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 面接の得点 (2) 大学入学共通テストの合計得点 (3) 大学入学共通テストの数学、理科の合計得点
応用生物学部	<p>総得点の上位の者から決定する。 ただし、受験の結果が以下のいずれかに該当する場合は、合格の対象としない。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 大学入学共通テストについては、各課程・学科が課す受験科目別の全国平均値の合計を目安に、各課程・学科が別に定めた基準点に達しない者 (2) 面接の得点が満点の60%未満の者 (3) 小論文の得点が満点の60%未満の者
	<p>(1) 同点者の扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 面接の得点 (2) 小論文の得点 (3) 大学入学共通テストの得点
社会システム経営学環	<p>総得点の上位の者から決定する。 ただし、受験の結果が以下のいずれかに該当する場合は、合格の対象としない。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 大学入学共通テスト、小論文、面接の選抜項目を1つでも受験しなかった者 (2) 小論文の得点が0点の者 (3) 面接の評点が80点未満の者
	<p>(1) 同点者の扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 小論文の得点 (2) 面接の得点 (3) 大学入学共通テストの得点

(注) 1 同点者の扱いについては、項目順に得点の高い者を上位とする。

2 表中の「大学入学共通テスト」の得点については、各学部の科目別配点に換算後の得点とする。

7 入試情報の開示

学校推薦型選抜Ⅱについて、次のように行います。

1 開示内容

項目	内容
調査書	「学習の記録」等の客観的事実に係る記録部分のみを開示し、「指導上参考となる諸事項」等、主観的評価に基づく記述部分は開示しません。

(注) 個人成績の開示（大学入学共通テストの成績を含む。）は行っていません。

2 開示の請求方法

請求できる者 受験者本人に限ります。

請求方法 請求先（入試課）に郵送してください。

請求期間 令和6年5月1日（水）～5月31日（金）（5月31日の消印有効）

請求先 〒501-1193 岐阜市柳戸1番1

岐阜大学学務部入試課

必要書類 ①岐阜大学入試情報開示請求書*

②令和6年度岐阜大学受験票（開示の際にお返します。）

③返信用封筒（開示通知書送付用）

長形3号封筒（縦23.5cm×横12.0cm）に、本人の郵便番号、住所、氏名を明記の上、444円分の切手（簡易書留料金）を貼付してください。

①②③を岐阜大学学務部入試課宛の送信用封筒に入れて送ってください。

*開示請求書用紙の入手方法

次のいずれかの方法で入手できます。（請求期間中のみ入手可）

①岐阜大学のホームページ（<https://www.gifu-u.ac.jp/>）からプリントアウトする。

②郵便で請求する。

返信用封筒（長形3号の封筒（縦23.5cm×横12.0cm）に84円切手貼付）を「請求先」あてに送ってください。

開示方法 本人に開示決定通知書を郵送します。

請求受付後、開示までに約1か月を要しますので、あらかじめご了承願います。

6 合格者発表

1 日時・方法等

学部等	日時	方法
教育学部		岐阜大学のホームページ (https://www.gifu-u.ac.jp/) と、
地域科学部		岐阜大学受験者向けサイト (パソコン、携帯電話共通
医学部 医学科	令和6年2月9日(金)10時	https://www.daigakujc.jp/gifu-u/ に
工学部		合格者の受験番号を掲載します。
応用生物科学部		
社会システム経営学環		

- (注) ① 岐阜大学のホームページでの合格者の受験番号掲載期間は、合格者発表日から1週間です。なお、合格者発表直後はサーバーへのアクセスが集中し、接続に時間がかかることが予想されますので、予めご了承ください。
② 合格者の受験番号の掲示発表は行いません。
③ 電話での結果の問い合わせには、一切応じません。
④ 在籍する高等学校長等に対しては、合否の結果通知を郵送します。

2 合格通知書の交付方法

合格者には、合格通知書を郵送します。

7 個人情報の取り扱い

提出された志願票等に記載された氏名、性別、生年月日、住所、電話番号等の個人情報は、入試情報処理システムに登録されますが、本学は、志願票等及び登録された個人情報（大学入試センターを経由して登録された個人情報〔試験成績等〕を含みます。）を責任をもって管理・保管します。入学試験業務終了後は、この個人情報を次のいずれかに該当する場合を除いて利用することなく、また、第三者に開示することもありません。なお、第三者とは、本学入試業務担当者のうち個人情報に接する必要がある者以外の者です。

- (1) 合格者について、入学手続に必要なデータを使用する場合（大学入試センター及び併願先の国公立大学への通知〔氏名及び大学入学共通テストの番号〕を含みます。）
- (2) 入学者について、学生証の作成、カリキュラム登録、成績管理等、本人が大学生活をする上で必要な事務にデータを使用する場合
- (3) 入学者選抜に係る統計・調査・分析のために使用する場合。ただし、この統計・調査・分析に従事する者は特定の者とし、公表する場合、個人識別ができない状態で行います。
- (4) 本人の同意が得られた場合
- (5) 法令等により開示が求められた場合

⑧ 入学手続（概要）

岐阜大学の入学手続は、WEB入学手続「UCARO」で行います。

岐阜大学のホームページ（<https://www.gifu-u.ac.jp/>）上にて、入学手続の詳細を掲載します。ホームページの案内に従い速やかに手続を進めてください。

なお、下記の期日までに入学手続を完了しなかった者は、本学へ入学する意思がなく、入学を辞退したものとみなします。

1 入学手続期日

入学手続期日
令和6年2月19日（月）16：00まで

2 入学料

- ・入学手続時に要する経費

入 学 料 : 282,000円

- ・入学手続時には、入学料の他、学生教育研究災害傷害保険料等が必要となります。詳細については、岐阜大学ホームページ（<https://www.gifu-u.ac.jp/>）をご確認ください。
- ・入学料は予定額であり、改定が行われた場合には改定時から新たな金額が適用されます。

3 授業料

- ・授業料

授業料（前期分）: 267,900円（年額 535,800円）

- ・前期分の授業料は5月に口座振替にて納入してください。
- ・入学手続の際に、WEB入学手続「UCARO」を使用し授業料引き落とし用口座を必ず登録してください。
- ・授業料は予定額であり、改定が行われた場合には改定時から新たな金額が適用されます。

4 提出書類等

詳細は、岐阜大学のホームページ（<https://www.gifu-u.ac.jp/>）上にて、掲載します。

なお、入学手続には『令和6年度大学入学共通テスト受験票』が必要です。同受験票は入学手続完了の証明印を押印し、お返しします。

5 注意事項

- ① 合格者は、所定の期日〔2月19日（月）〕までに入学手続を行ってください。
- ② 合格者は、入学辞退手続を行って、これが許可された場合を除き、本学及び他の国公立大学・学部の一般選抜を受験しても、その合格者とはならないので注意してください。

6 応用生物科学部共同獣医学科の合格者の方へ（その他必要な経費）

岐阜大学・鳥取大学共同獣医学科の教育課程において、岐阜大学と鳥取大学間での学生移動による実習・演習が行われます。

この実習・演習に伴い、交通費・宿泊費など6年間で10万円程度の経費が必要となります。

7 入学式について

令和6年度入学式は、令和6年4月7日（日）です。

9 学校推薦型選抜出願者の一般選抜への出願

学校推薦型選抜の出願（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含む）は、1つの国公立大学・学部に限られていますが、不合格となった場合に備えて「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つ、合計2つの大学・学部の一般選抜に出願することができます。

岐阜大学の一般選抜に出願する場合は、「一般選抜学生募集要項」をホームページより入手して出願してください。

10 障害等のある者の出願にあたっての事前相談

本学では、障害等のある志願者が、受験上不利となることがないよう必要な配慮を行っており、そのための相談を次のとおり受け付けています。相談の内容によっては対応に時間を要することがありますので、相談の期限にかかわらず、できるだけ早く相談してください。

なお、事前相談は受験に関して、よりよい方法及び在り方を模索するためのもので、入試結果の判定において不利になることはありません。

また、入学後の修学に関して相談を希望する方は、志望する学部の学務係へ問い合わせてください。

1 相談の期限

令和5年11月24日（金）まで（医学部医学科、工学部は令和5年12月22日（金）まで）

注：日常生活においては、ごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定や他の配慮との関係から受験上の配慮として申請が必要です。

2 相談の方法

①本学所定の用紙「障害者等受験上の配慮申請書」及び②大学入学共通テスト受験上の配慮事項決定通知書（写し・該当者のみ）に③医師の診断書及び障害者手帳（写し・該当者のみ）を添付し、志望する学部の学務係に提出してください。（所在地、電話番号等は次ページ参照）

なお、必要な場合には、志願者又は関係者との面談等を行うことがあります。

3 本学所定の用紙の請求方法

用紙は、岐阜大学のホームページ〈入試案内〉からダウンロードすることができます。

郵便で用紙を請求する場合は、封筒の表に「障害者等受験上の配慮申請書請求」と朱書きし、84円分の切手を貼った返信用封筒（長形3号封筒（縦23.5cm×横12.0cm））を同封し、以下の〈請求先〉に送付してください。

※同封の返信用封筒には、あなたの住所、郵便番号、氏名（宛名）を明記してください。返信用封筒は折りたたんで構いません。

〈請求先〉

〒501-1193 岐阜市柳戸1-1

岐阜大学学務部入試課 [電話 058-293-2156, 2157] 又は、各学部の学務係
(所在地、電話番号等は次ページ参照)

4 相談の期限後に生じた不慮の事故等による場合

相談の期限後に不慮の事故等により障害を有することとなった場合は、至急志望する学部の学務係へ問い合わせてください。（本ページ参照）

11 そ の 他

1 大規模自然災害により被災した入学志願者の検定料免除について

岐阜大学では、大規模自然災害により被災した入学志願者に対して、検定料免除の特別措置を行います。

詳細は岐阜大学ホームページ（<https://www.gifu-u.ac.jp/>）を参照してください。

該当者は予め所定の期日までに所定の書類を提出してください。

2 感染症に関する注意事項について

試験当日に、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻しん及び新型コロナウイルス感染症等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験を認められません。ただし、病状により学校医、その他の医師において感染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。

万全の体調で試験に臨めるよう、感染予防・体調管理には十分にご注意ください。

※実施方法等を異なる内容に変更する場合があります。変更のある場合は岐阜大学ホームページにて掲載する予定です。

3 受験に関する照会先

※問い合わせは、原則として志願者本人からするようにしてください。

〔平日 9:00～17:00
なお、土・日曜日、国民の祝日及び年末年始（12/29～1/3）は業務を行いません。〕

志望学部等	担当係	電話番号（直通）	所在地
入試の全般のこと	学務部入試課	058-293-2156, 2157, 2180	
教育学部	教育学部学務係	058-293-2359, 2206	
地域科学部	地域科学部学務係	058-293-3025, 3009	〒501-1193
工学部	工学部学務係	058-293-2371, 2745	岐阜市柳戸1番1
応用生物科学部	応用生物科学部学務係	058-293-3409, 2838	
社会システム経営学環	学務部全学連携教育課	058-293-3440, 3446	
医学部 医学科	医学部医学科学務係	058-230-6075, 6077	〒501-1194 岐阜市柳戸1番1

4 受験の際の宿泊について

本学の受験に際し宿泊を必要とする者は、各自で宿泊手配をしてください。

5 受験に関する注意事項

- (1) 試験時間中、本学受験票や筆記用具のほかに机上に置くことができるものについては、本学受験票（インターネット出願サイトから各自で印刷）をご確認ください。
- (2) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器は、試験室に入る前に必ずアラームを解除し、電源を切ってかばん等にいれてください。試験時間中に、これらの電子機器類や定規（定規機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に着けていたり手にもっていると不正行為となることがあります。

なお、不正行為の取り扱いについては、大学入学共通テストに準じて行います。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。

また、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

6 岐阜大学消費生活協同組合の受験生・合格者向け案内について

岐阜大学消費生活協同組合（岐阜大学生協）は、岐阜大学内にて、食堂・店舗を運営しております。アパート等への入居を希望する学生に対し、岐阜大学生協を通じて物件を紹介しています。

合格されましたら、岐阜大学生協へ資料請求された方を対象に、教科書購入・パソコンの準備などについての案内を生協から発送しますので、合格発表後すぐに、生協へ資料請求をしてください。

岐阜大学生協「受験生・新入学生応援サイト」

<https://www.univcoop-tokai.jp/gucoop/fresh/> ※「岐阜大学生協 新入生」で検索

岐阜大学生協への資料請求は、上記の「受験生・新入学生応援サイト2024」から行えます。

岐阜大学生協へのお問い合わせ先は、上記Webサイトに記載しています。

7 試験場への案内等

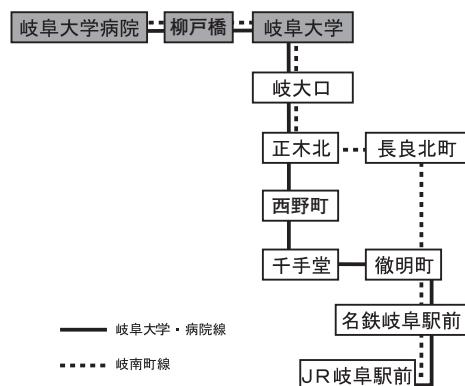
公共交通機関

学部名	バスのりば		「路線名」及び行先	降車するバス停
	JR岐阜駅	名鉄岐阜		
教育学部 地域科学部 工学部 応用生物科学部 社会システム経営学環	JR岐阜駅バス ターミナル⑨番	名鉄岐阜駅前 ⑤番	「岐阜大学・病院線」 岐阜大学病院行き (西野町経由)	岐阜大学
		名鉄岐阜駅前 ④番	「岐南町線」 岐阜大学病院行き (長良北町経由)	柳戸橋 (「岐阜大学」の次)
医学部 医学科				

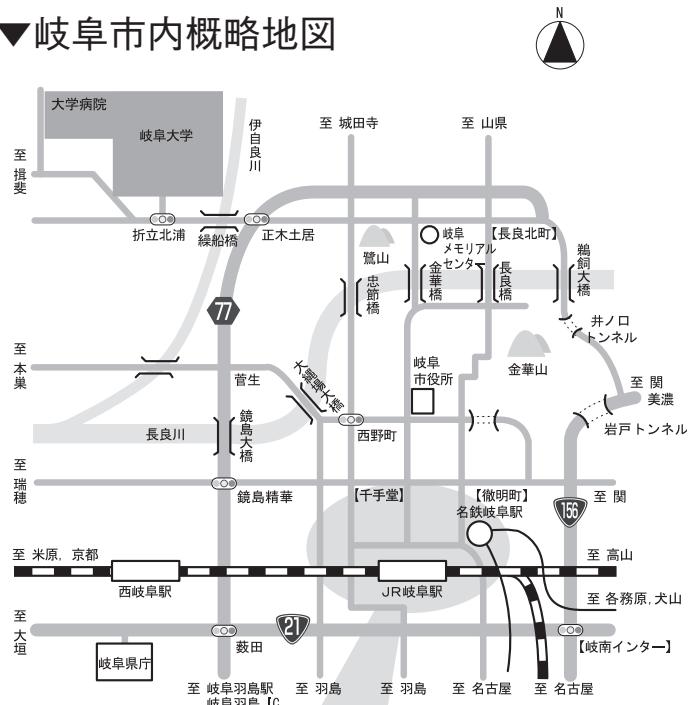
バスの所要時間は、JR岐阜駅から岐阜大学まで約40分、岐阜大学から柳戸橋まで約2分です。ただし、市内の交通事情により大幅に上回ることがあるので、注意してください。

連節バス「清流ライナー」はJR岐阜駅バスターミナル出発で、名鉄岐阜駅前は止まりませんので注意してください。
乗り場や発車時刻などの詳細は、岐阜バスのホームページ等で事前に確認してください。

▼バス路線図(略図)



▼岐阜市内概略地図

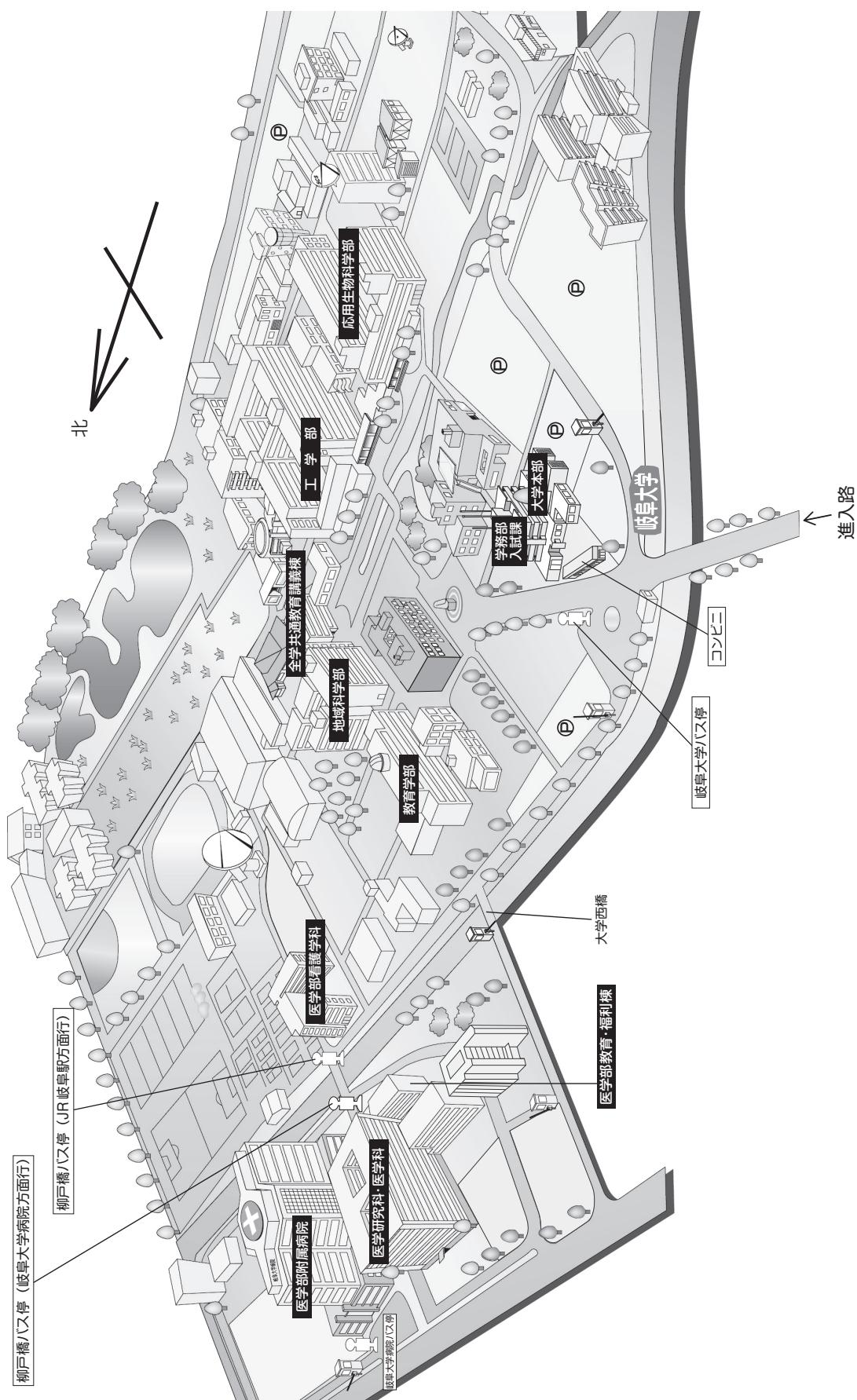


▼JR岐阜駅前・名鉄岐阜駅前周辺バスのりば



8 岐阜大学建物配置図

(教育学部, 地域科学部, 医学部医学科, 工学部, 応用生物科学部等)



9 インターネット出願に関するQ&A

Q：氏名や住所の漢字が、登録の際にエラーになってしまいます。

A：氏名や住所などの個人情報を入力する際に、JIS第1水準・第2水準以外の漢字は登録エラーになる場合があります。その場合は、代替の文字を入力してください。〈例〉高木→高木　　山崎→山崎

Q：ポップアップがブロックされ画面が表示できません。

A：GoogleツールバーやYahoo!ツールバーなどポップアップブロック機能を搭載しているツールバーをインストールしている場合、ポップアップ画面が表示されない場合があります。本学のインターネット出願サイトPost@net (home.postanet.jp) のポップアップを常に許可するよう設定してください。

Q：登録時のメールアドレスを忘れてしまいました。

A：メールアドレスを忘れた場合、個人情報保護の観点から、電話やメールなどでアカウント情報をお伝えすることができません。普段お使いのメールアドレスを登録してください。

Q：プリンターが自宅がない場合は、どうしたら良いですか？

A：プリンターが自宅がない場合は、学校やコンビニエンスストア等で印刷できるか確認してください。

Q：コンビニ・ペイジーでの支払いに必要な番号を忘れました。

A：インターネット出願サイトにログインし「出願内容一覧」より岐阜大学の「出願内容を確認」を選択すると、支払番号の確認画面を再表示できます。

なお、支払期限を過ぎると、登録した内容での検定料の支払いができなくなります。

Q：出願登録後に出願内容を変更することはできますか？

A：検定料支払い後の出願情報（入試制度、学部学科、受験科目等）の変更は認めません。出願登録時に間違いがないよう確認してください。クレジットカード支払いの場合、出願登録と同時に検定料の支払いが完了しますので、とくに注意してください。コンビニ・ペイジー支払いの場合は、検定料を支払う前であれば、既に登録した出願情報を放棄し、もう一度、最初から出願登録を行うことで変更可能です。再度、出願登録を行った際のアカウント情報と支払に必要な番号を使って、出願書類の郵送と検定料の支払いを行う必要があります。

※検定料支払い後に、出願情報の住所・氏名・電話番号等に誤りがあることがわかった場合は、入学志願票の訂正する箇所に2本線を引き、近くの箇所に正しく記入してください。

Q：クレジットカードの名義人が志願者本人ではないですが使えますか？

A：志願者本人の名義でなくても差し支えありません。

Q：検定料を支払った際の領収書は送付する必要がありますか？

A：送付の必要はありません。大切に保管してください。

Q：インターネット出願サイトの「出願内容を確認」から出願状況を確認した際に、写真が「未承認」と表示されていますが、どうしたら良いですか？

A：本学で顔写真データが確認前である表示です。本学で顔写真データに不備がないことを確認した場合は、登録したメールアドレスに確認メールが自動送信されます。確認が終わるまで、お待ちください。

なお、顔写真データに不備がある場合は、再度登録する旨の連絡メールが届くので、その場合は改めて顔写真の登録をお願いします。

インターネット出願の操作方法・支払方法に関する照会先

インターネット出願専用コールセンター

075-341-8670

受付期間：各入試の出願期間と同じ（土日・祝日を除く平日）

受付時間：午前9時から午後5時まで

※高等学校学習指導要領（平成30年告示）に対応した、令和7年度（令和6年度実施）入学者選抜について、岐阜大学ホームページで公開しております。選抜日程・募集人員等の詳細については、令和6年度に公表する令和7年度入学者選抜要項及び学生募集要項で必ず確認してください。

岐阜大学HP：<https://www.gifu-u.ac.jp/news/admission/>



<問い合わせ先一覧> ※質問等は、原則として志願者本人がお問い合わせください。

志望学部等	担当係	電話番号（直通）	所在地
入試の全般のこと	学務部入試課	058-293-2156, 2157, 2180	
教育学部	教育学部学務係	058-293-2359, 2206	
地域科学部	地域科学部学務係	058-293-3025, 3009	〒501-1193
工学部	工学部学務係	058-293-2371, 2745	岐阜市柳戸1番1
応用生物科学部	応用生物科学部学務係	058-293-3409, 2838	
社会システム経営学環	学務部全学連携教育課	058-293-3440, 3446	
医学部 医学科	医学部医学科学務係	058-230-6075, 6077	〒501-1194 岐阜市柳戸1番1

月曜日～金曜日（年末年始・祝日等を除く。）9：00から17：00まで

岐阜大学ホームページ <https://www.gifu-u.ac.jp/>